

平成30年9月1日

近畿府県教育委員会教育長 様  
市町村教育委員会教育長 様  
近畿地区公立中学校長 様

近畿地区公立中学校修学旅行委員会  
会 長 川 上 雅 範  
(京都府長岡京市立長岡第二中学校長)  
公益財団法人全国修学旅行研究協会  
理事長 岩 瀬 正 司

## 第33回近畿地区中学校修学旅行研究大会のご案内

新涼の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

公教育は、時代の変遷とともに取り組む課題も年々増えてまいり、日々ご多忙の中で更なる教育実践にお力を尽くされていることと存じます。

さて、2年先を目途に計画致します修学旅行では、その過程で自然災害や、疫病の流行、旅行中の事故防止など、予期せぬことにも急な対応を求められ、人命最優先で取り組まねばならないことも派生しうると考えます。

そこで、近畿地区公立中学校修学旅行委員会と公益財団法人全国修学旅行研究協会では、修学旅行の安全性の確保・教育性の充実・経済性の適正化のための活動の一端として調査・研究活動を続けてまいりました。

ここ数年は、研究の目標として「感性をはぐくむ修学旅行の展開」とし、その中心主題を「学びの集大成を図る修学旅行」として、学校教育計画と連動する体験学習を充実させる近畿各地の実践をご発表いただき、特色ある修学旅行の取り組みを学ぶ研究大会として開催しております。

修学旅行では「ふれ合い・共感・共生」を重視し、これからの学習指導要領では、より体験活動の重視が言われており、主体的・対話的な深い学びにつなげる修学旅行の研究を深めたいと思っております。

そのことを踏まえながら、発表を京都府夜久野学園福知山市立夜久野中学校にお願いし、また、嵯峨美術大学名誉教授の坂上 英彦様をお迎えし、『観光の原点と日本再発見』～日本を再発見する修学旅行の意義～と題して、ご講演をお願いしております。

ご多用の中を誠に恐縮ですが、本研究大会の趣旨をご理解頂き、貴職及び貴管下の教職員のご参加にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- |       |  |
|-------|--|
| 1 主 催 | 近畿地区公立中学校修学旅行委員会<br>公益財団法人全国修学旅行研究協会                                 |
| 2 後 援 | 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 奈良県教育委員会<br>滋賀県教育委員会 兵庫県教育委員会 和歌山県教育委員会<br>堺市教育委員会 |

- 3 大会日時 平成30年11月20日（火） 午後1時～4時30分 （受付12時30分～）
- 4 大会主題 「学びの集大成を図る修学旅行」
- 5 発表 京都府夜久野学園福知山市立夜久野中学校 教諭 榎原 美佳 氏  
 主題 『学びの集大成を図る修学旅行』  
 ～自らの生き方を見つめて震災からの学び～
- 6 講演 講師 坂上 英彦 氏 嵯峨美術大学 名誉教授  
 演題 『観光の原点と日本再発見』  
 ～日本を再発見する修学旅行の意義～
- 7 会場 京都市 ホテル「ルビノ京都堀川」  
 〒602-8056 京都市上京区東堀川通下長者町下ル3-7 TEL 075-432-6161



- \* JR京都駅から市バス9番または50番で約30分「堀川下長者町」下車徒歩2分
- \* 地下鉄烏丸線「丸太町駅」2番出口より徒歩15分

8 申込み(問い合わせ)先 下記の各府県代表者に10月26日(金)までにお申し込みください。

府県名	学校名	校長名	TEL	FAX
京都府	長岡京市立長岡第二中学校	川上 雅範	075-954-5330	075-951-8428
大阪府	泉南市立西信達中学校	山口 晃	072-483-2249	072-483-8249
奈良県	田原本町立田原本中学校	中野 智	0744-32-2585	0744-32-2586
滋賀県	草津市立高穂中学校	太田 光則	077-565-3611	077-566-1074
兵庫県	宝塚市立光ガ丘中学校	坊 和也	0797-74-3447	0797-71-3564
和歌山県	田辺市立中芳養中学校	金谷 圭典	0739-22-3875	0739-22-3881
公益財団法人全国修学旅行研究協会大阪事務局		奥井 博之	06-6636-0885	06-6636-0890

参加申込書

第33回近畿地区中学校修学旅行研究大会に、下記のとおり申し込みます。

府県名	郡市名	学校名	職名	参加者名